

活性化モデル商店街の成功事例

商店街：蒲郡商店街振興組合

●キャッチフレーズ

エコまい！憩まい！行こまい！蒲郡商店街

◎商店街の将来ビジョンの実績

商店街を歩行者天国にして行うテント市「福寿稲荷ごりやく市」の実施の中で限定ではあるが高齢者が気軽に立ち寄ることができる高齢者サロンの開設を実現することができた。また、安心・安全な買い物環境の整備という観点では、街路灯のLED化を実施することで、夜間でも安心して商店街で買い物をすることができるようになった。しかし、空き店舗の解消や平常時の個店への集客については、厳しい状況が続いており、今後の課題である。そのため、課題の解決のためにも商店街の集客増加を促す仕掛け作りが必要となる。

◎事業実績

○個性・魅力の創出事業

- ・ 24年度：マスコットキャラクター「こんきち」が、市内外で開催されるイベントに参加し、福寿稲荷ごりやく市と商店街のPR活動を展開
- ・ 25年度：各店舗や空き店舗を活用した大型紙芝居の実施
- ・ 26年度：地元大学とのコラボの実施、高齢者サロンの開設
- ・ 27年度：ごりやくゼミと、マスコットキャラクター「こんきち」の生みの親による作品展を開催

○蒲郡商店街振興組合空き店舗対策事業費補助金（25年度～27年度）

蒲郡商店街区域内の空き店舗で出店する方を対象に、30万×2件分を限度に家賃補助を実施。4年間に3件応募があった。

○環境対策事業（26年度）

LED街路灯を整備した。

◎事業の効果

- ・ 事業実施後に平常時来客数が増加したと回答した店舗は、4年間連続で増えた。
24年度：28.57%、25年度：30%、26年度：55%、27年度：60%



(福寿稲荷ごりやく市)